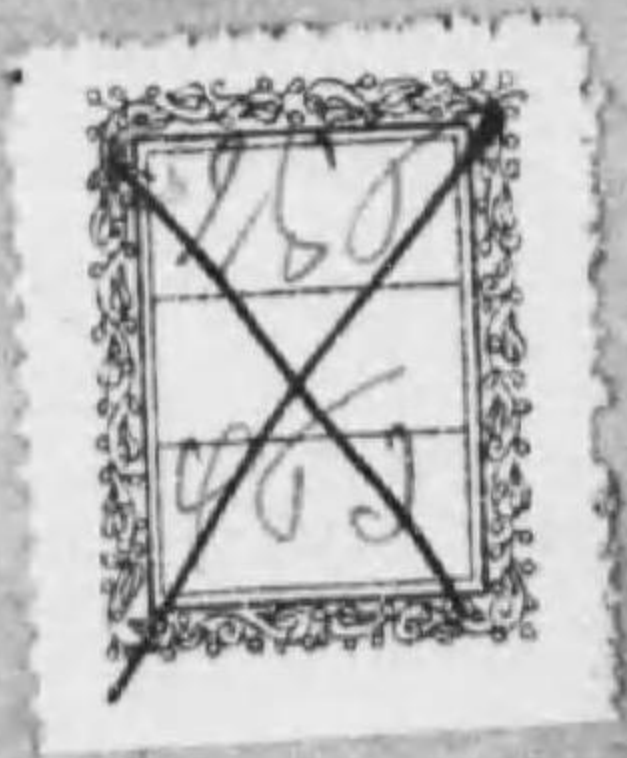


特113

889



始



83113
589



		ワ キ	後 シ テ	シ テ	役 別
		阿闍梨祐慶	鬼 女	賤 の 女	
		山伏	同上二人		
		山伏	負柴	〔面〕曲見、深井にても し	装 束
			〔面〕般若 襟 髪 同帶 着附箔 縫箔腰巻 腰帶 打杖 扇		東 附
目番	四五	期別	陸奥安達	所	季
	月	大正	5. 4. 7		
		内交			

黒塚

内之郡卷之九ノ四

黒塚一

解説

始め囃子方座着くと、作物引廻しかけ、シテ中に入りて大小前へ出す。夫より次第打出しワキ、ツレと出で、舞臺に入り向き合ひ諷ふ。

ワキ次第表 『旅の衣は襦袢の』 此處ハツキリ諷ふべし。

名宣、道行同断。着詞濟みワキ座に行き下にある。さ、引廻し下し、シテ、サシを諷ふ。

シテ次第表 『實に侘人のならひ程』 此處しつとり諷ふべし。以下ワキとの懸合心得あり。

初四 同表 『さらば留まり給へとて』 初同しつとりとつけて諷ふ。此處にてシテ作物より出で、中にて下に居る。

下に居る。

地四 教裏 『こと草も交るかや筵』 此地の中、作物わくかせわ舞臺角の方へ出す。

ワ五 教裏 『荒面白や更は終夜いとなうて御見せ候へ』 此處にてシテ、わくかせわの前に行き下に居、『實に愧かしや旅人の』と諷ふ。

シ六 教裏 『賤がうみそのよるまでも』 此處ハツキリ諷ふべし。

ワ同 教裏 『はかなの人の言の葉や』 此處はワキも納めて諷ふ。

地八 教裏 『思ひあかしの浦千鳥』 此處より追々進み諷ふべし。

ワ九 教裏 『さらば頼て御歸り候へ』 此處にてシテ立ち、シテ柱の方へ行き留め

『なふく〜妾が歸らんまで』 とワキへかゝり諷ふ。

シ九 教裏 『此方の客僧にも御覽じ候な』 此詞の諷ひ方心得あり。申入。わくかせわ引く。

ワキと狂言の懸合濟み、ワキ作物の方へ出で、

ワ九 教裏 『ふしぎや主の闇の中を』 と、ハツキリ諷ふ。

二十 教人裏 『行くべき方は知らねども』 此邊より進んで諷ふ。

後シテ、出羽(早笛にて)にて出で、橋懸にて、

後同シテ 『如何にあれなる客僧』 とワキへかゝり諷ふ。

シ十一 教裏 『むねをこがすほのほ』 此處にて負柴取る。

十一 教表 『あたりをばらつて恐ろしや』 此處にてシテ、舞臺に入り、開き、イノリ。

同 『見我身者、發菩提心』 此地はかゝつてつける。以下キリ、シテに種々の形あり、見計ひ諷ふべし。

黒塚

第

二 猿の衣ハカマは密ヒツにシ 露ツキをシ

二 袖スエや志シはハんハ 日ヒの形カタをシ

二 東ヒガシの坊ボウ乃ハ阿ア圖ト梨リ社シャ慶ケイとシ我ガ子コ

二 ちチりリ ハ捨シテ牙キバとシ僧ソウの行ユク侍シはハ山ヤマ

二 伏フス修シュりリ杖ツエたタよヨちチりリ ハ能ノ學ガクのノ

一

Handwritten musical notation on the right page, consisting of a single staff with a treble clef and a key signature of one sharp (F#). The notation includes various rhythmic values and melodic lines. A large, stylized initial letter 'A' is visible at the beginning of the piece. The notation is dense and fills most of the staff.

Handwritten musical notation on the left page, consisting of a single staff with a treble clef and a key signature of one sharp (F#). The notation includes various rhythmic values and melodic lines. A large, stylized initial letter 'A' is visible at the beginning of the piece. The notation is dense and fills most of the staff.

Handwritten musical notation on the right page, featuring a series of notes with stems and beams, and a treble clef at the top right.

Handwritten musical notation on the left page, featuring a series of notes with stems and beams, and a treble clef at the top left.

嗚呼... 嗚呼... 嗚呼...
 振ふる鑊杖のり...
 可憐...
 東方... 西方... 南方... 北方...
 嗚呼... 嗚呼...
 明王... 明王...

中央... 嗚呼... 嗚呼...
 嗚呼... 嗚呼...
 我... 我...
 我... 我...
 我... 我...



所有權在著

大正五年四月

四日印刷
九日發行

東京市深川區西平野町一番地

著者 寶生九



東京市日本橋區通四丁目八番地

發行者 江島伊兵衛

東京市日本橋區通四丁目八番地



發行所 椀屋謠曲書肆

東京市神田區皆川町二番地

印刷者 田村茂太郎

Handwritten signature or mark in the right margin.

終

